

「経費区分別支払明細表」の作成後に、  
各経費の合計額を確認し、「その他助成対象外経費」を入力してください。

支払総括表

(単位:円)

経費区分	助成事業に 要する経費 (A+B)	助成対象経費 (A)	消費税等 対象外経費 (B)	公社記入欄
原材料・副資材費	660,000	600,000	60,000	
委託・外注費	550,000	500,000	50,000	
その他助成対象外経費	100,000			
合 計	1,310,000	1,100,000	210,000	

青色のセルは自動入力されます。

(企業名:株式会社〇〇)  
経費区分:原材料・副資材費

別紙2-1(シート上部):原材料・副資材費  
別紙2-2(シート下部):委託・外注費

区分別支払明細表

行が足りない場合はシートを複製して、  
No.2と記入してください

No. 1

(単位:円)						R7.3.1~助成事業完了日までであること						支払先企業名 支払方法	支出 番号
品名 仕様	単価	数量	助成事業に 要する経費 (A+B)	助成対象経費 (A)	消費税等 対象外経費 (B)	見積 年月日	契約 年月日	納品 年月日	請求 年月日	支払 年月日	領収 年月日		
α材 〇〇	20,000	20	440,000	400,000	40,000	R7.3.10	R7.3.20	R7.4.20	R7.5.10	R7.5.20	-	△△株式会社 振・小・現・手	原-1
β材 〇〇	5,000	20	110,000	100,000	10,000	R7.3.10	R7.3.20	R7.4.20	R7.5.10	R7.5.20	-	××株式会社 振・小・現・手	原-2
γ材 〇〇	5,000	20	110,000	100,000	10,000	R7.5.10	R7.5.20	R7.6.20	R7.7.10	R7.7.20	-	株式会社×× 振・小・現・手	原-3
青色のセルは自動入力されます。 自動入力以外の数値を入れたい場合は青色のセルに直接入力してください。												振・小・現・手	原-
			0	0	0							振・小・現・手	原-
			0	0	0							振・小・現・手	原-
			0	0	0							振・小・現・手	原-
			0	0	0							振・小・現・手	原-
合 計			660,000	600,000	60,000	【備考】							

※1 消費税等対象外経費(B)欄は、消費税や手数料、諸経費などの間接経費、助成事業の対象ではない経費を記入してください。  
※2 年月日は、「R7.3.1」のように記入してください。  
※3 支払方法欄は、振:振込、小:小切手、現:現金、手:手形です。それぞれ該当するものに○をつけてください。  
※4 支出番号は申請書(又は変更承認申請書)に記入した経費番号と統一してください。経費番号一つにつき複数契約がある場合は枝番を振ってください(「原-1-1」、「原-1-2」…)。  
※5 使用しなかった経費がある場合でも、支出番号を繰り上げずに、申請書(又は変更承認申請書)に記入した経費番号と合わせてください。  
「原-2」を購入しなかった場合、「原-1」の次は「原-3」となります。

経費区分別支払明細表

(企業名:株式会社〇〇 )  
経費区分:委託・外注費

No. 1

(単位:円)

件名	単価	数量	助成事業に要する経費 (A+B)	助成対象経費 (A)	消費税等対象外経費 (B)	見積 年月日	契約 年月日	納品 年月日	請求 年月日	支払 年月日	領収 年月日	支払先企業名 支払方法	支出番号
データ解析 〇〇	500,000	1	550,000	500,000	50,000	R7.5.10	R7.5.15	R7.6.20	R7.7.15	R7.7.30	-	〇〇研究センター 振・小・現・手	委-1
			0	0	0							振・小・現・手	委-
			0	0	0							振・小・現・手	委-
			0	0	0							振・小・現・手	委-
			0	0	0							振・小・現・手	委-
			0	0	0							振・小・現・手	委-
			0	0	0							振・小・現・手	委-
			0	0	0							振・小・現・手	委-
合 計			550,000	500,000	50,000	【備考】							

※1 消費税等対象外経費(B)欄は、消費税や手数料、諸経費などの間接経費、助成事業の対象ではない経費を記入してください。

※2 年月日は、「R7.3.1」のように記入してください。

※3 支払方法欄は、振:振込、小:小切手、現:現金、手:手形です。それぞれ該当するものに○をつけてください。

※4 支出番号は申請書(又は変更承認申請書)に記入した経費番号と統一してください。経費番号一つにつき複数契約がある場合は枝番を振ってください(「原-1-1」、「原-1-2」…)。

※5 使用しなかった経費がある場合でも、支出番号を繰り上げずに、申請書(又は変更承認申請書)に記入した経費番号と合わせてください。  
「委-2」を実施しなかった場合、「委-1」の次は「委-3」となります。

日付:2025年〇月×日

技術検討結果まとめ

企業名:××株式会社

担当者:公社太郎

技術検討

どのような検証を行い、結果はどうだったのか、評価結果の要点をまとめて記載する

番号	検討項目/検討内容/方法 (申請書P.5「(2)技術検討項目」の記載内容を転記)	検討結果の確認方法	結果/報告文書/検討結果の報告物								
検-1	・工具は片手操作可能な工具質量の検討。  ・工具質量は〇〇g以下であること	・アンケート調査を行い従来品に対し工具質量の優位性を確認する	アンケート調査を行い従来品に対し優位性を確認した。 工具質量は△△。  ①アンケート結果(従来品比較): 5点:15/50、4点:25/50、3点:10/50、2～1点:0 ②最終試作の工具質量 △△(目標:〇〇g以下)								
関連文書を記載し、任意の文書番号を記載する ※事前支援時と文書の不備不足がないか確認											
検-2	・水量バルブの調整の安定化(簡単に安定した水量の維持)の検討  ・何れの流量設定条件においても、±2.0%以内であること	・最小、中程度、最大流量で安定性を評価する	調整し易い構造とした。水量の安定化も試験により確認した。(最小、中程度、最大流量で安定性評価) <table><tr><th>流量設定条件</th><th>評価結果</th></tr><tr><td>水量Q0 ℓ/min</td><td>-1～+1.5%(～750h)</td></tr><tr><td>水量Q1 ℓ/min</td><td>-1～+1.5%(～750h)</td></tr><tr><td>水量Q2 ℓ/min</td><td>-1～+1.5%(～750h)</td></tr></table> 参照ドキュメント(文書名・文書No.を記載し次ページ以降に添付) ・仕様書:文書No.1 ・設計書:文書No.2 ・試験報告書:文書No.3 ・図面:文書No.4	流量設定条件	評価結果	水量Q0 ℓ/min	-1～+1.5%(～750h)	水量Q1 ℓ/min	-1～+1.5%(～750h)	水量Q2 ℓ/min	-1～+1.5%(～750h)
流量設定条件	評価結果										
水量Q0 ℓ/min	-1～+1.5%(～750h)										
水量Q1 ℓ/min	-1～+1.5%(～750h)										
水量Q2 ℓ/min	-1～+1.5%(～750h)										
検-3	・小電力で〇〇〇〇〇機能の技術検討。  ・□□□、〇〇〇、消費電力の3項目で、それぞれ◆◆◆、▲▲▲、2.0kwh以下を満たすこと	・□□□、〇〇〇、消費電力の3項目で洗浄性能を測定し、効果を見る	比率・圧力による洗浄性能試験を実施し想定した効果を確認した。 <table><tr><th></th><th>試験結果</th></tr><tr><td>□□□□□□□□</td><td>◆◆◆◆◆◆◆◆</td></tr><tr><td>〇〇〇〇〇〇〇〇〇</td><td>▲▲▲▲▲▲▲▲</td></tr><tr><td>消費電力</td><td>1.80kwh</td></tr></table> 参照ドキュメント(文書名・文書No.を記載し次ページ以降に添付) ・仕様書:文書No.1 ・設計書:文書No.委-2の設計書 ・試験報告書:文書No.2 ・写真:3		試験結果	□□□□□□□□	◆◆◆◆◆◆◆◆	〇〇〇〇〇〇〇〇〇	▲▲▲▲▲▲▲▲	消費電力	1.80kwh
	試験結果										
□□□□□□□□	◆◆◆◆◆◆◆◆										
〇〇〇〇〇〇〇〇〇	▲▲▲▲▲▲▲▲										
消費電力	1.80kwh										
検-4											
本助成事業は、技術検討の実施自体に対して助成するものであり、検討の結果は問いません (検討の結果、方向転換等をして構いません)											
			参照ドキュメント(文書名・文書No.を記載し次ページ以降に添付) ・:文書No. ・:文書No. ・:文書No.								
検-5			参照ドキュメント(文書名・文書No.を記載し次ページ以降に添付) ・:文書No. ・:文書No. ・:文書No.								